

鎌倉淡青会公開セミナー2026

～参加者募集～

鎌倉淡青会（東大出身者の鎌倉を中心とした地域同窓会）は、2026 年度も下記の通り公開セミナーを開催いたします。このセミナーは、文化や科学技術に関する幅広いテーマの講演を通して、鎌倉市や近郊在住の皆様と一緒に学び楽しむことが目的です。どなた様もご参加いただけますので、積極的にお申込みいただければ幸いです。

講演日	講演テーマ	講師
講演 1 7/25（土）	「虫から見た鎌倉の環境変化」 環境問題は世界中で論じられているが、身近な話題になりにくい。私は小学生の時から昆虫の採集を続けていて、鎌倉のいわゆる「自然」はかなり変わったと感じている。具体的には些細なことだけれども、あれこれ気づいていることをお知らせしたいと思う。	ようろう たけし 養 老 孟 司 (東京大学名誉教授)
講演 2 8/29（土）	「美大で何が起きているか」 美術大学で何が起きているかをお話します。世の中からは見えにくい存在ですが、生成 A I の出現による文明と文化の大変革前夜、生き残りを賭けてここが文化創造の最前線になりつつあります。その現状のあらましを語ります。	ないとう ひろし 内 藤 廣 (多摩美術大学学長)
講演 3 9/26（土）	「和鏡と信仰の歴史 一水鏡から魔鏡まで」 弥生時代後期（B C 2 世紀）に製造が開始された鏡は、「光の反射」と「ものを映ずる」不思議な現象から、数々の信仰を生み出した。これら各種の鏡信仰の歴史を紹介いたします。	あおき ゆたか 青 木 豊 (鎌倉歴史文化交流館館長)
講演 4 10/10(土)	「激動する世界情勢 日本は中国とどう向き合うか」 国際政治に激しく翻弄される中で、日本はいかにして民主主義を強化し、言論統制とプロパガンダを強化する中国に対抗すればよいか。自由を求め来日する中華圏の人たちとの交流なども踏まえ、日本の中国との向き合い方について論じます。	あこ ともこ 阿 古 智 子 (東京大学大学院 総合文化研究科教授)
講演 5 11/28(土)	「レアアースやチタンなどのレアメタルの現状と将来」 レアアースをはじめとするレアメタルの用途や需要、生産などに関する現状と課題、将来像などについて概説し、レアメタルに対する誤解や偏見、さらには、日本では知ることが出来ない”裏の問題”についても紹介します。	おかべ とおる 岡 部 徹 (東京大学 執行役・副学長 生産技術研究所教授)

1. 開催場所 鎌倉商工会議所地下ホール 全椅子席（鎌倉駅西口徒歩5分）
2. 開催時間 午後2時～3時30分 午後1時30分受付開始
3. 参加費用 500円（講演毎に受付でお支払いください。）
4. 申込方法 各月1日よりメールまたはFAXにて当月講演の受付を開始します。
氏名(フリガナ)・住所・年齢・連絡先電話番号を記入の上、
下記あてお申し込みください。講演の一括受付はいたしません。
各月申込先着順に140名様までご参加いただけます。
Eメール koukaisemi@kamakura-tanseikai.com
FAX 045-715-5068 (石井宛)
連絡先 045-715-5068 石井 または 0467-43-0436 横山

主催：東京大学鎌倉淡青会

後援：鎌倉市